

「ペテロのキリスト告白」(要旨)  
聖書箇所：マタイの福音書16章13~20節

【1】 ピリポ・カイサリアにて

イエスに「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」(マタイ 16:15)と問われたペテロは、「あなたは生ける神の子キリストです。」(同 16:16)と告白しました。このペテロのキリスト告白という土台の上に、イエスは「わたしの教会を建てます」(同 26:18)と応じられました。

ペテロのキリスト告白の舞台となったピリポ・カイサリア。一体どのような場所だったのでしょうか。

ピリポ・カイサリアはパレスチナ北部ヘルモン山南麓の高台に位置します。歴史家F.ヨセフス(AD.37~100)は、ここをヨルダン川の水源の自然豊かな場所で、ギリシャ神話の「パン神」が祀られ、「パネアス」と呼ばれていたと記しています。

イエスの時代、パレスチナはローマ帝国の支配下にあります。ローマの後ろ盾でユダヤ人の王として在位したヘロデ大王は、紀元前20年に皇帝アウグストゥスからこの町を与えられました。ヘロデ大王は皇帝への忠誠を示し大理石の神殿を建てました。彼の死後息子たちが領地を引き継ぎ、この場所の領主となったのがヘロデ・ピリポでした。ヘロデ・ピリポは、ローマ皇帝ティベリウス(AD.14-37 在位)への忠誠を示すため自身の名と皇帝の称号である「カエサル」を冠してピリポ・カイサリアと名付けました。そのような地で、イエスは弟子たちに尋ねたのでした。「人々は人の子をだれだと言っていますか」(マタイ 16:13)と。

【2】 人々は…言っています

イエスの問いに弟子たちは「バプテスマのヨハネだという人たちも、エリヤだと言う人たちも…エレミヤだとか、預言者の一人だとか言っています」(同 16:14)と答えました。どの人物も当時の人々に良く知られた預言者であり指導者でした。こういった

人物たちに人々の期待する「救い主(キリスト)」像があらわれています。

ローマ帝国の圧政に苦しむ人々の願いは、苦しみから自分たちを解放してくれる指導者、社会を根底から覆しローマによる圧政を打ち砕く改革者、そして希望を持つことのできない人々に神の訪れを告げ知らせる預言者の到来でした。イエスがなされたパンの奇跡を見た人々が、「まことにこの方こそ、世に来られるはずの預言者だ」(ヨハネ 6:14)とイエスに殺到し自分たちの王にしようとした出来事が思い出されます。

【3】 あなたがたは…だれだと言いますか

イエスの問いによって、弟子たちはイエスの観察者や評論家の位置に自分たちを置くことができなくなりました。ペテロは答えました。「あなたは生ける神の子キリストです。」(同 16:16)ペテロは、歴代のユダヤ人の王ヘロデ大王、領主ヘロデ・ピリポがローマ皇帝に忠誠を誓った場所ピリポ・カイサリアにおいて、イエスに「あなたは生ける神の子キリストです」と告白したのです。この時点でペテロは自分が告白したことの意味を全て理解できていたわけではありませんでした(参照:マタイ 16:21~22)。イエスはそれを承知の上で、ペテロのキリスト告白を受け止めてくださいました。

「バルヨナ・シモン、あなたは幸いです。このことをあなたに明らかにしたのは血肉ではなく、天におられるわたしの父です。」(同 16:17)

▷あなたは、イエスをだれだと言いますか？

